

アンサンブル・ノマド 第49回定期演奏会



人間の声
ヒューマン・ヴォイス
Vol. 3

言葉を うた 時をこえる

曲目

G.フリド:モノオペラ『アンネの日記』(1969)

Grigori Frid: Monooper "Das Tagebuch der Anne Frank"

～演奏会形式舞台上演 日本初演(ドイツ語上演・日本語字幕付)～

L.ベリオ:フォークソングス(1964)

Luciano Berio: Folk Songs

出演者 Ensemble NOMAD

木ノ脇道元(FI) 菊地秀夫(CI) 野口千代光(Vn)
甲斐史子(Va) 菊地知也(Vc) 佐藤洋嗣(Cb) 宮本典子(Perc)
佐藤紀雄・中川賢一(Cond) 稲垣 聡(Director)

2/16
2014 SUN

東京オペラシティ リサイタルホール

13:30開場 14:00開演

ゲスト


天羽明恵(Sop) 塚原里江(Fg) 佐藤秀徳(Tp)
木村茉莉(Hp) 小坂圭太(Pf/Cel) 安江佐和子(Perc)
別當勝輝・伊藤大貴(Actors)

チケット【前売】一般¥3,000 大学生¥2,000 高校生以下¥1,000 【当日】一般¥3,500 大学生¥2,500 高校生以下¥1,500
(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケットお取り扱い:東京オペラシティ チケットセンター Tel:03-5353-9999

お問い合わせ・ご予約:キーノート Tel.0422-44-1165 keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

主催/アンサンブル・ノマド <http://www.ensemble-nomad.com/>

助成/  芸術文化振興基金 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 公益財団法人 朝日新聞文化財団

11月1日(金) 発売開始

人間の声 ヒューマン・ヴォイス Vol.3

時をこえる 言葉、うた



佐藤紀雄 (Cond)



木ノ脇道元 (Fl)



菊地秀夫 (Cl)



野口千代光 (Vn)



甲斐史子 (Va)



菊地知也 (Vc)



佐藤洋嗣 (Cb)



宮本典子 (Perc)



中川賢一 (Cond)



稲垣聡 (Director)

ソプラノ歌手天羽明恵をゲストに迎えモノ・オペラ『アンネの日記』の演奏会形式による劇場日本初演を行う。世界で最も有名な日記が、日記を書く少女はみなそうだが、聡明で鋭い観察眼を持ち何より夢見がちな、世界のどこにでもいそうな少女によって書かれた事を忘れまい。最も私的であるはずのひとつの日記が第二次大戦に起った悲劇を象徴し告発する存在に変貌する瞬間をとらえて、聴くものの注意を逸らさない素晴らしいオペラがつけられた。日記を読むことは異なるメッセージがこのオペラには込められているはず。

後半は、もしアンネ・フランクが大人になって世界を旅することがあれば聴いたであろう様々な地域の民族色溢れるフォークソングをL.ベリオの名人芸的アレンジによって聴くプログラム。

佐藤紀雄

EnsembleNOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行なった定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は、大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また、2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティバル」などに出演。2009年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行い、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年7月にはエストニアとオランダで新作オペラの世界初演を行い、大きな注目を浴びた。今後もスイス、フィンランド、メキシコなどでの公演を予定している。また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行っている。CDは、近藤 譲「梔子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリエント・オリエンテーション」(ALCD-67)、石田秀実「神聖な杜の湿り気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則夫「花降る森」(CMCD-28128)が発売されている。2011年秋にはエベルト・ヴァスケスの「Bestiario(動物寓話集)」が海外でリリースされているほか、2012年11月にリリースされた近藤 譲作品集「表面・奥行き・色彩」が現在好評発売中である。

公式ウェブサイト <http://www.ensemble-nomad.com/>

Guests



天羽明恵 (Sop)



塚原里江 (Fg)



佐藤秀徳 (Tp)



木村茉莉 (Hp)



小坂圭太 (Pf/Cel)



安江佐和子 (Perc)

別當勝輝・伊藤大貴 (Actors)

東京オペラシティリサイタルホール



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

天羽明恵プロフィール

東京藝術大学卒業。オペラ研究所修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてシュトゥットガルトに留学。95年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年8月ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝。その後ドイツを拠点としてヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭に多く出演。日本でも新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラなどへ定期的に出演。超絶的なコロラトゥーラとリリックな声が内外で高い評価を得ており、日本の主要なオーケストラの定期公演にも、著名な指揮者の下、ソリストとして出演している。1999年度アリオン賞、2003年第14回新日録音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。サントリーホール・オペラアカデミーのコーチング・ファカルティ。